

環境パートナーシップに基づく まちづくり・地域づくり活動

環境をテーマに市民・行政・企業が、共通の目的のためにそれぞれの役割をはたし、パートナーシップを組んで、まちづくり・地域づくりを行う活動を応援しています。

市民ボランティア活動支援

NPO法人 地域循環ネットワーク(新潟県)
長岡市内の小中学校の給食残さを回収し、家畜のえさとして再利用する地域循環システムのリサイクル活動を応援しました。



平瀬川流域まちづくり協議会(神奈川県)
地元小学校と協力し、竹炭による平瀬川の浄化を図るとともに、川辺の生態系を観察し川を活かしたまちづくりを行う活動へ炭焼機を助成しました。



栗山オオムラサキの会(北海道)
雑木林で囲まれた耕作放棄地である、ハサンベツ地域において、自然と農業と人が共生する里山づくりを行う活動を応援しました。



「水の森」の会(大分県)
筑後川流域のボランティア団体が集まり、維持・管理している森にシカが侵入することを防止するネットなどを助成しました。

音更川グラウンドワーク研究会(北海道)平成8年度より継続
音更川の河原で、市民と企業と行政が参加して子供たちの遊び場をつくる活動を支援しました。

環境ボランティアネットワーク 支援活動

環境ボランティア団体の活動基盤を強化し、より活動の成果が発揮できるよう「人」「もの」「資金」「情報」「ノウハウ」などが交流できるネットワークの構築を支援しています。

環境ボランティア ネットワーク会議の開催

環境ボランティア団体が、地域環境のために何ができるのか、何が必要なのかを情報交換し、地域のボランティア団体のネットワーク構築を目指す会議が、今年度九州と富士山地域で開催されました。



九州環境ボランティア会議(九州)
九州の環境市民ボランティア団体、50団体約130名の他に、環境省、地元自治体関係者も参加し、それぞれの立場から環境活動のネットワークの必要性を確認しました。



富士山環境ボランティアネットワーク会議(富士山地域)
セブン-イレブンみどりの基金がNPO法人富士山クラブに委託をしている「富士山環境保全支援プラン」で助成を受けた団体を中心に、22団体約80名が参加しました。

環境ボランティアリーダー 海外研修の実施

ボランティア活動を中心になって推進する「人材」を直接応援し、リーダーとして広い視野に立った環境活動を実践するために、海外で体験研修を行っています。



地球にやさしい作文・活動報告コンテスト(主催:読売新聞社)
第10回記念事業『海外環境リーダー体験研修』(ニュージーランド)
現地の保護活動をしているスタッフやレンジャーと交流し、活動の基盤となる考え方を学びました。



**第1回セブン-イレブンみどりの基金
環境ボランティアリーダー海外研修(オーストラリア)**
オーストラリアの豊かな森林を保護・活用している政府、大学、ボランティア団体、個人などさまざまな立場の方と交流し、意見交換を行いました。